

【段差2.4mの2世帯住宅のバリアフリー工事】

主 傷 病：年齢22歳。ギランバレー症候群。

移 動：歩行不可。車いす(介助必要)。

目 的：●車いすによる外出を可能にする。
●車いすによる屋内移動を容易にする。
●介助しやすい環境の整備。

工事内容：■リフトピット工事
■リフト設置(昇降上限2m)
■コンクリートスロープ工事



改修前



改修後

① 屋内・屋外とも、車いすによる移動となる為、道路と家との高低差 2m + 床高さ40cm の段差解消が課題となった。

② 2世帯ので、1階・2階への行き来が一度玄関を出ないといけないため、介護の負担になっている。

① 駐車スペースの壁面を利用しリフトピットを造り、リフトを設置。勝手口まではコンクリートスロープを設置。

② 玄関間仕切りを撤去し、外に出ずに室内の行き来が可能になった。



改修前



改修後



● スロープでの介助は、本人の体重があるため、心配があった。実際に使ってみると楽でよかった。
また、玄関の間仕切りがなくなり、1~2階への行き来も楽になった。

● 現在、電動車いすの導入を検討中。
これからは、独りでの外出が可能になるとご本人・ご家族とも期待していらっしゃいました。

